



保津川下りと嵐山散策（報告）

今回の例会は、亀岡から嵐山まで舟で保津川を下り、下船後保津川を開削した角倉了以関連の場所と秦氏に始まる大堰川の水利関連の場所を散策しました。

酷暑続きの中、当日はくもりで日差しもいくらか和らいでいました。亀岡から嵐山までの約16km約2時間（水量が多い時はもっと早く着く）保津川下りを楽しみました。丹波から京都までの荷を運ぶ船が姿を変えて観光船になって約140年。この道40年の船頭さんが櫓を漕ぎながら岩の間をすり抜けていきます。急流では水しぶきがかかり、歓声が上がります。竿を突く船頭さんの腕の見せ所です。水上を行くので、吹く風も爽やかです。途中アオサギ、シラサギ、カワウ、カモ等を観察しました。終盤にはトロッコ列車が鉄橋を通り過ぎ、保津峡駅が見えて昨年11月森海で高尾から清滝をハイキングした所だと気がつきました。水量が少ないと川の流れも遅く、船頭さんは汗だくでしたが、昭和24年頃までは帰路は船頭さんが乗船場まで舟を曳き上げたとのこと。川岸に舟を曳いて歩いた綱道も残っていました。

嵐山では、下ってきた保津川を開削し「水運の父」と呼ばれた角倉了以像、大井神社、保養所「花のいえ」（角倉了以の邸宅の一つ）、大堰川の井堰を見学しました。いつもより水量が少なくても大量の水が取水され、秦氏によって築造された井堰が、今も流域の平野を安定して潤していることがわかりました。

記

日 時 2020年8月27日（木）

集 合 10時20分 JR嵯峨野線 亀岡駅 改札口

・解 散 15時 阪急嵐山駅

行 程 亀岡駅から徒歩で保津川下り乗船場

10時30分 保津川下り

12時半 嵐山着船場（昼食・休憩）

13時30分から亀山公園、大堰川井堰・取水口、大井神社、花のいえ

14時30分嵐山駅

歩行距離等 乗船約16km2時間 歩行距離3km 歩行時間1時間

参加者 25名

環境への気付き；船頭さんに、40年何か変わりはないですか？と聞きましたが川の流域は全然変わらないとおっしゃっていました。途中山の斜面に杉が沢山倒れていて、2年前の台風の爪痕が残っていました。昼食・休憩した亀山公園に鹿がいて、京都で人通りもあるこんな場所に人を見ても動かないでいることに驚きました。